

1 当該学年・学期等における探究課題 《ぶどう学習》

2 単元名 『大すき☆美星』（全46時間=実施時期：4月～12月）

3 単元のねらい \*本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け（主な素材・活動等）を明確に

- ・地域で様々なものが作られていることや、それに携わっている人々がいることに関心を持ち、自らテーマを決め、意欲的に調べることができる。
- ・地域の人とのふれあいの中で、地域の人々が、地域の中でどのような思いで生活しているか考えることができる。
- ・地域の人に親しみをもって接するとともに、積極的に話を聞いたり質問したりすることができる。
- ・地域の人々の、地域に対する思いについて、一緒に考えることができる。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと（こと）」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		地域のものづくりについて調べ学習	見学、インタビュー	分かったことを整理する。	発表する。
引き出したい姿	いばら愛 <small>(郷土愛と当事者性)</small>	地域のものづくりについての関心を高める。	○○○○	○○○○	○○○○
	やり抜く力 <small>(忍耐と向上心)</small>	○○○○	ぶどう畑の見学をする。	ぶどう作りについてまとめる。	発表の練習をする。
	まき込む力 <small>(発信と協働)</small>	○○○○	瀧川さんにインタビューをする。 JA選果場の方にインタビューをする。	○○○○	ぶどう作りについて保護者に伝える発表会をする。倉敷市立庄小学校の3年生にリモートで発表する。
仕掛け・工夫	もの	美星のぶどうについて知る。	○○○○	○○○○	○○○○
	ひと	○○○○	瀧川哲也さん（ぶどう農家） 美星ぶどう部会 JA晴れの国岡山美星支所 選果場	○○○○	保護者、倉敷市立庄小学校の3年生 瀧川哲也さん（ぶどう農家） 美星ぶどう部会
	しごと（こと）	○○○○	美星のぶどう作り見学 ぶどうの出荷の見学	○○○○	○○○○
アウトプットの工夫		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぶどう作りについてまとめたことを、保護者だけでなく、ぶどう農家の瀧川さんに聞いていただく。</li> <li>・リモートで、倉敷市立庄小学校の3年生に向けて発表する。</li> </ul>			

5 他教科・領域、学校行事等との関連

社会科「わたしたちの暮らしとまちではたらく人々」

6 他学年、他校（園）種、外部団体との連携・接続・交流

瀧川哲也さん（ぶどう農家）、美星ぶどう部会  
JA晴れの国岡山美星支所選果場、倉敷市立庄小学校3年生

◆単元のねらい「地域で作られているぶどうや、それに携わっている人々がいることに興味をもち、テーマを決めて意欲的に調べることができる。」



## 8 成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 実際の畑の見学をすることで、地域のぶどう作りに関心をもち、探究活動に進んで取り組むことができた。
- 袋かけを体験したり、農家の方に直接インタビューをしたりすることで、美星のぶどう作りの素晴らしさに触れることができた。
- リモートでの交流により、美星のぶどう作りの魅力を外部に発信することができた。
- △コロナウイルスの影響により、ぶどうの収穫体験ができなかった。
- ☆コロナウイルス感染症に十分配慮しながら、更にぶどう農家の方の生の声をインタビューできるようにする。